

# Life and Work

2020

LIFE STYLE BOOK FOR WOMEN



企画：発行 一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会 TEL 03-5510-3161



造船業で仕事も暮らしも楽しもう

日本造船協力事業者団体連合会事務局や各造船業の説明会・イベントで配布中♪

## いつだって、私らしく

造船業界で働く、女性16人の物語

### ご協力いただいた企業様

長崎船舶装備株式会社	長崎市西琴平町1-5	TEL 095-824-4411	<a href="https://www.nssjpn.co.jp">https://www.nssjpn.co.jp</a>
有限会社日電	西海市大島町馬込1605-1	TEL 0959-34-4054	
株式会社日本冷熱	長崎市元船町14-10	TEL 0972-28-3316	<a href="http://www.nippon-reinetsu.co.jp">http://www.nippon-reinetsu.co.jp</a>
有限会社浜岡船舶工業	西海市大島町1918-13	TEL 0959-34-2860	
株式会社スウォル	玉名郡長洲町大字有明I	TEL 0968-78-5007	
有限会社中尾工業	玉名郡長洲町大字有明I	TEL 0968-78-6834	
日本冷熱工業株式会社	玉名郡長洲町大字有明I	TEL 0968-78-5593	<a href="http://www.jtsins.co.jp">http://www.jtsins.co.jp</a>
花谷建設株式会社	玉名郡長洲町大字有明I	TEL 0968-78-2596	<a href="http://www.hanatani.co.jp">http://www.hanatani.co.jp</a>
マルサン船舶工業株式会社	玉名郡長洲町大字有明I	TEL 0968-78-1999	<a href="http://marusank.co.jp">http://marusank.co.jp</a>
三矢工業株式会社	玉名郡長洲町大字有明I	TEL 0968-78-1110	



一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会公式ホームページはこちら ▶▶▶ <http://www.nichizou.or.jp>

# いつだって、私らしく

造船業界で働く、女性16人の物語

## 「造船＝力仕事」ではない。働く楽しさは、たくさんある

穏やかに揺れる海の上に、どっしりと浮かぶ巨大な船。米やパン、菓、それにたくさんの人を乗せて、世界各国を旅しています。そう、船は私たちの生活を支える大事なインフラ。大波や嵐に見舞われようとも、そんなことはものともせず、今日も力強く大海原を突き進んでいるのです。

さて、みなさんは「造船」と聞いてどんなことを思い浮かべますか？ 屈強な男たちが、汗水垂らしながら働く現場。そんなイメージを持っている人が多いかもしれません。確かに、それも1つの要素。でも、実は力仕事のほかにもいろんな仕事があって、いろんな人たちが活躍している世界なのです。

## 叶えたい夢がある。支えたい家族がいる。未来に向かう船旅へ

では、実際にどんな人たちが働いているか。造船関連業で働く「女性」にスポットライトを当てる「Life and Work」は、前回の大分県に続き、今年も九州を訪ねることにしました。舞台は、大島造船所の本社・大島工場（長崎県西海市）と、ジャパンマリンユナイテッドの有明事業所（熊本県玉名郡）。新卒でこの世界に飛び込んだ20代から、その道20年を超える60代のベテランまで。16人の女性に会ってきました。

「海外とつながれる造船に興味があった」「この仕事が、私に向いてるんです」「息子のために、いつもがんばって働いてますよ」。目を輝かせながら、真っ直ぐ前を見る女性たち。これから始まるのは、そんな頼もしい女性たちの物語です。ページをめくってもらえれば、彼女たちの熱い思いに、飾らない等身大の姿に、きっと胸を打たれることでしょう。

Writing: Kai Kondo photo: Motonari Sakai

### PAGE

- 04 海外とつながれる仕事がしたい / 施工管理
- 05 美容・アパレルから転身。30代で見つけた理想の仕事 / 溶接
- 06 防熱材を貼る仕事は「パズルみたいなんです」 / 配管  
「大変な仕事でも、家族のためならがんばれる」 / 溶接
- 07 佐世保市・西海市について、協同組合トップに聞く、「女性にやさしい」現場の今
- 08 手に職つけて、長く働ける / 切断図面マーキング
- 09 “機械”と“頭”を使う仕事「私に向いている」 / NC切断
- 10 ベテランから若手まで。4人の女性が活躍中 / アイトレーサー
- 11 仕事もオシャレも息子のために働く20代ママ / 塗装
- 12 「クレーン1本でやってみるか」社長の一言に背中押され、クレーン運転士に / クレーン運転士
- 13 原動力は「モノづくりが楽しい」 / 切断
- 14 年齢は関係ない。資格を活かして、活躍する場を / 仕分け
- 15 長洲町・玉名市について、協会トップに聞く、「女性にやさしい」現場の今

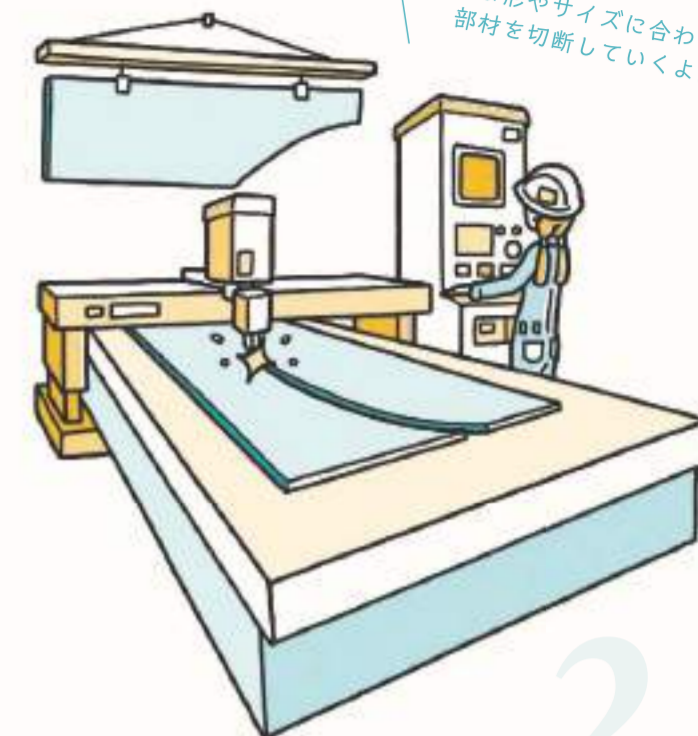
## 造船業の主なお仕事



打ち合わせで決まった内容をCADを使って完成図を作り出し、各担当部門にデータを渡します！

### 1 Design 設計

環境や時代のニーズを考慮して、お客様に満足いただけるよう船の“形”や“構造”を提案します。



必要な形やサイズに合わせて部材を切断していくよ！

### 2 Cutting 切断

作られたCADデータを元に、NC切断機を使用して、鉄板から船の部品を切り出します。



船の一部となる鋼板などをデータと照らし合わせながら溶接していきます！  
どんどん船の形に♪

### 3 Welding ブロック溶接

さまざまな方法を用いて、部品と部品を繋いでいきます。溶接は船舶建造において欠かすことのできない作業です。



船を動かすためのエンジン部分や船員さんのお部屋に通す換気口の管などを取り付けていくよ！

### 4 Rigging 機装

機装工程では船舶に装備されている機器（エンジン・煙突・マストアンカー・電気機器など）を据付け、調整、作動の確認をします。



溶接が終わった船から素敵に色付けしていくよ♪

### 5 Painting 塗装

装飾や保護のために材料の表面に塗料し、海藻類などが船底に付いて汚すのを防いだり、海水による錆やカビの腐食を防ぎます。

船の命名をするなどをしてお祝いして海に放出するよ！

### 6 Launch 進水

船の誕生を記念して海に放って試運転を行い、設計通りに走るかなどの性能の確認をします。





フォークリフトは入社後に資格を取得！今では軽やかに乗りこなす。



大きなトラックの運転もお手の物！狭い道を縦横無尽に走り回る。



造船業界で  
“夢”を  
叶える  
だから  
私たちは、  
ここを  
選んだ



毎日忙しいけど、  
とても充実しています！

長崎船舶装備株式会社  
江口優さん(20代) / 永野愛麗さん(20代)

女性も動きやすい職場ですよ！  
一緒に働きましょう！



有限会社 浜岡船舶工業  
長岡雪乃さん(30代)



「海外とつながれる  
仕事がしたい」

「2人だからこそがんばれるし、毎日楽しい」。そう笑って話す長崎船舶装備の2人は、現場に配属された初の女性社員で、2019年春に新卒で入社したばかり。永野さんは大学で英語と中国語を専攻。「海外とつながれる仕事がしたい」と造船業界に飛び込んだそう。江口さんは採用説明会に参加し、「いい人たちが働きやすいそう。人間関係って大事じゃないですか」と入社を決意。そんな2人の仕事は、船の内装工事の施工管理。資材を揃えて運んだり、現場の大工に指示を出したり、工事全体を管理する「現場監督」です。

ジム、ツーリング、  
買い物。プライベートも楽しむ

重いものを持ち上げたり、大きなトラックを運転したり、体を一杯動かす毎日ですが、永野さんは「平日は仕事終わりにジムに、休日はバイクでツーリングに出かけています」とプライベートもとてもアクティブ。一方、江口さんは友人とのんびり過ごすことが多いそう。対照的な2人ですが、休日是一緒に買い物に出かけたりと、私生活でも息はピッタリ！

「将来的には本社の海外事業部で働きたい(永野さん)と、2人の視線の先には大きな夢が広がっています。今春には新たに高卒の女性社員が入社し、心強い仲間が増えました。若いパワーが、造船業界に明るいう光を照らしています。」

美容・アパレルから  
転身。30代で見つけた  
理想の仕事

「溶接の仕事は楽しいですよ。自分の持ち場に集中する。ストレスもなく、私には向いていますね」

浜岡船舶工業の長岡さんはここで、自分に合った仕事を見つけました。初めての仕事は、美容業界。その後は、アパレルで接客・販売を経験しました。福岡で暮らし、好きなことに熱中した20代。でもあるとき、将来のことを考えて地元・西海市に戻ってきました。

父が経営する会社を継ぐことも見据えて、造船業界へ。「作業着も着たことがないし、まったく知らない世界」と最初は不安もあったそう。でも、周囲の温かいサポートにも恵まれ、溶接の仕事がどんどんおもしろくなってきたといいます。

接客・販売と違って、溶接は「一人で集中して打ち込めるのが魅力。30代になって、理想の仕事を手にしたのです。」

2  
—  
3

1. 長岡さんの仕事は、船体ブロックの溶接。機械を使って、丁寧に溶接していく。
2. 周りの社員は協力的で、「みんなやさしくて、手伝ってくれるんです」
3. 大事にしていることは、「どんなときも焦らない」。自分のスタイルで働ける楽しさがある。

## 佐世保市ってどんなところ？

長崎県では長崎市に次いで2番目の都市。人口は約24,600人。かつて旧海軍四軍港(横須賀・呉・佐世保・舞鶴)の一つとして鎮守府が置かれ、現代でも自衛隊や在日米軍の基地として伝統を受け継ぐ、造船・国防のまちとして知られる。

🚗 博多から約1時間40分 / 長崎市から約1時間20分 / 西海市から約50分



見どころ満載なので  
ゆっくり楽しめる♪



ハウステンボス

オーダーを受けてから  
作るのど熱々ジュシー!!



佐世保バーガー

## 西海市ってどんなところ？

「西の海」と書いて「さいかい」と読むように、日本本土の最西端にほど近く、5つのまちからなっています。人口は約28,000人。いきいきとした外海と穏やかな内海の異なる表情を持つ海に囲まれており、そこで育った野菜や魚が採れるだけでなく、「西海国立公園」など自然公園に指定される公園が3つもあります。

🚗 博多から約2時間 / 長崎市から約1時間 / 佐世保市から約50分

動物たちと間近で  
ふれあうことができるよ!!



長崎バイオパーク

西海市の海と山の幸を  
ふんだんに盛り込んだ丼めし!!



さいかい丼

### INTERVIEW

## 協同組合トップに聞く、“女性にやさしい”職場の今

トイレ、更衣室は完備。  
力仕事だけではない。

女性の働く環境は、以前に比べればずいぶん変わりましたよ。例えば、女性専用トイレや更衣室。当たり前聞こえるかもしれませんが、長い間圧倒的に男性が多い職場だったここでは、大きな前進なんです。私のような上の世代の意識も、今とどんどん変わってきてるんです。

女性は手先が器用で、仕事も丁寧です。塗装や溶接などは、細かいところまで驚くほどきれいに仕上げてくれます。造船の仕事は、力仕事だけではありません。女性に合う仕事はたくさんあって、そう

いう仕事を任せれば抜群なんです。

安心して、夢をもって働けるよう  
全力でサポートします!

技術を磨いて一人前になれば、いろんな可能性が広がります。そこに男女の差はありません。もちろん、仕事ですから楽なことばかりではありませんよ。大事なのは、周囲のサポート。周りの人が、温かく見守る必要があります。そのためにも、安心して、夢をもって働ける環境をどうやってつくっていくか。各社で協力しながら、今後も働きやすい環境をどんどん整えていきたいですね。



INTERVIEWEE

山外工業株式会社 代表取締役  
大造協力事業協同組合 理事長  
山外 正人さん



思わず見とれてしまうほどのスピードでテキパキとこなす武藤世史さん(50代)



松本さんが心の中でよく歌っているのは、GLAYの曲だそう。

「防熱材を貼る仕事は「パズルみたいなんです」

巨大な船内に、無数に張り巡らされている配管。そこにシート状の防熱材を手際よく切り分け、1ミリも隙間を空けずにピッタリと貼っていく。

「パズルをつくるみたいなんです」と笑顔で話すのは、西海市に一家で移住した武藤さん。「どうやって早く、正確に貼れるか。頭の中で考えながら、好きなように切り貼りするのが楽しくて」

「心の中で歌を歌いながら、リズムよく」

その横で「うん、うん」と頷く松本さん。造船業界で溶接の仕事をしてきた義母に憧れ、この世界に飛び込ました。ある日、ふと目にした「男女活躍中」と書かれた求人広告。「女性でも働けるの!」と飛びつくように入社を決めました。

武藤さんが「仕事が始まると、早く早いんですよ」と言うと、照れ笑いを浮かべる松本さん。早く仕上げるコツを聞くと、「心の中でいつも歌を歌っています」と驚きの答

えが。リズムに乗って、素早く。それが、松本さんが編み出したスタイルです。

そんな2人は、育児や料理の相談をし合うママ友でもありません。授業参観など、子供の行事を優先してくれる会社の理解もあり、家族と過ごす時間も楽しんでいます。

「モノづくりが好きな人は楽しめますよ!」

株式会社日本冷熱  
松本光子さん(40代)



「大変な仕事でも、家族のためならがんばれる」

デニム生地のおしゃれな作業着が印象的な日電の橋田さん。小柄な体格を生かして船体ブロックの中にスツと入り込み、器用な手つきで溶接していきます。

将来を考えると、「現場に出れば男性と同じ給料でしっかり稼げる。パートで働くよりも条件は断然いい」というこの仕事は魅力で、だからこそ大変なときもがんばれる。そう力強く話してくれました。

女性でも技術をつければ  
しっかり稼げます!

有限会社日電  
橋田みほろさん(40代)





土山さんが記したラインや目印に沿って、その後加工していく。



わずかな誤差も許されない。そんな緊張感も、やりがいにつながっている。



ずっと  
続けていきたい  
私の居場所が、  
ここにあった



巨大な装置を自在に操りながら、大きな鉄板の上に切断線などを印字していく。それが、小澤さんの仕事です。



やりたいことに  
挑戦するのが一番！



三矢工業株式会社  
小澤紀子さん (30代)

「機械」と  
「頭」を使う仕事  
「私に向いている」  
設計部から送られてきた  
図面データをパソコンで  
チェックし、必要な情報を入  
力すれば、あとは機械が自動  
で動いてくれる。製造現場の  
仕事と聞くと、溶接や重い  
荷物を運ぶ作業をイメージ  
しがちですが、小澤さんの場  
合はむしろ「機械」と「頭」を  
使う仕事。鉄板をクレーン  
で運ぶ人、切断線に沿って  
切る人。全体の工程を見極  
めながら、機械をちょうどい  
いタイミングで動かす。「一  
連の流れが順調に進んで目  
標を達成できたとき、それ  
がうれしい瞬間ですね」。  
この業界に入ってから約20年。  
「この仕事は私に向いてい  
る」とすっかり自分のポジ  
ションを確立したようで、  
「性別にとられず、自分  
のやりたいことをやるのが  
一番だと思います」と力強く  
語ってくれました。

いい仕事、いい職場に  
巡り会えました！



チョークライン(写真右)など  
特殊な道具を使いこなす。  
足元には「努力の結晶」が。



株式会社スウォル  
土山千春さん (30代)

「今」があるのは、  
女性社長、先輩、家族、  
周りのおかげ  
スウォルを選んだのは、  
女性社長の存在が大きかった  
から。造船には過酷なイメー  
ジがあったそうですが、社長  
の人柄に惹かれ「ここでやっ  
てみよう」と決心。子供の都  
合に合わせて出勤時間を遅  
くしてもらったり、夜は薄暗  
くなるトイレに照明をつけ  
てくれたり、女性目線で熱心  
にサポートしてくれている  
そう。  
これまでスーパーや飲食  
店などいろんな仕事を経験  
してきましたが、「この仕事  
はやってみたら楽しくて、周  
りには驚かれましたけど、  
必要とされている感覚も味  
わえて、やりがいがあります  
と充実した様子。  
休日の楽しみは、地元の  
サッカークラブに所属する  
息子たちの試合観戦。周り  
の人に支えられ、仕事もプ  
ライベートも一杯楽しんで  
います」

手に職をつけて、  
長く働ける  
鉄板の上を軽やかに動き  
回りながら、数字や線を書き  
込んでいく。暗号のような印  
の数々は、鉄板の切断・加工  
位置などを示す重要な手が  
かり。わずかな誤差も許され  
ません。  
真剣な表情で手を動かして  
いるのが、入社4年目の土  
山さん。子育てが一段落し、  
「手に職をつけて、長く働け  
る仕事があった」と職人の門  
を叩きました。

ベテランから若手まで。4人の女性が活躍中

男性の多い造船業界ですが、花谷建設では現在、4人の女性が活躍しています。在籍10年を超える浦部さんと数内さん、それに入社2年目の森さん（人は産休中）。彼女たちの仕事は、アイトレーサー。ガスで鉄板を自動切断する機械を使いながら、大きな鉄板から大小様々な部材を大量につくる仕事です。

給料よし、ストレスなし！自分のペースで働ける

浦部さんが感じるこの仕事の魅力は、やはり「給料がいいこと」。「例えばスーパードパートで働くよりも、断然いいですよ」と長く働き続ける理由を率直に話してくれました。

「自分のペースで、コツコツやるのがいいですね」と話す数内さん。長くサービスマスをしてきたそうですが、ここでは対人関係のストレス

を感じることはないそう。「サービスマスと違って、お盆や年末年始などにまった休みをとれるのも魅力ですね」。

一方、森さんは入社したばかりの新人。機械の操作をはじめ、まだ仕事を必死に覚える日々ですが、先輩2人の背中を追いかけながら「早く一人前になりたい」と張り切っています。2歳になった育ち盛りの子供のためにも、ママは懸命に働いています。



どんな形の部材、何個つくるのか。機械の動きをチェックしながら、大量の部材を切り出していく。

それぞれ性格は違うけど、仲はいいんです！



花谷建設株式会社  
数内美佐子(50代) / 浦部三枝子さん(50代) / 森絵梨香さん(30代)

仕事もオシヤレも息子のために働く20代ママ

「すべては息子のため。そのために一生懸命、楽しく働いています」。10代で出産し、中学1年の息子と暮らす梅崎さん。船の内壁を隙間なく塗装する仕事に打ち込んでいます。

子に手を焼くこともあるのですが、「うちの子はこうだったよ」と、いつも親身に相談に乗ってくれるんだそう。息子の学校行事や急な体調不良のときも、家族のことを最優先で考えてくれるアットホームな職場です。それでも、まだ20代。ヘルメットの中はカラフルなヘアで着飾り、ネイルにも派手な装飾が。「こういうの、好きなんです」。船の上でも、ファッションやオシヤレを楽しむ女性が多くいます。



ローラーや刷毛(はけ)を使って、船内を隅々まできれいに塗装する。



ネイルが大好き！オシヤレは自由に



マルサン船舶工業株式会社  
梅崎亜梨沙さん(20代)





右上に見えるのが、木村さんが乗っているクレーン操縦室。工場全体を見渡しながら、細心の注意を払って巨大な鉄板などを吊り上げ、運んでいる。

### 「クレーン1本でやってみるか」社長の一言に背中押され、クレーン運転士に

「社長がチャンスを与えてくれたので、その期待に応えたかったです。」  
三矢工業の木村さんは、女性では珍しいクレーン運転士免許が必要な特殊な仕事の1つです。当初は鉄板曲げ加工とクレーンの運転を担当していましたが、2つの仕事に体力が追いつかず、退社を考えたとき、社長が「クレーン1本に絞ってやってみるか」と

背中を押してくれました。「力仕事では男性にかなわなくても、機械を動かす仕事なら対等に働ける」と、社長の一言をきっかけに、資格を目一杯生かして「ここで働き続けよう」と決めました。操作を一步間違えれば、大きな事故につながるかもしれない責任重大な仕事です。「いい緊張感がありますね。下にいる作業員とピツタリ息を合わせて、1つ終えるごとに、ほっと一息。オンとオフの切り替えが大事なんです。」  
挑戦する機会を与えてくれた感謝を胸に、安全第一で今日もクレーンを動かしています。

室内はエアコン完備で快適なんですよ！



三矢工業株式会社  
木村紀美代さん(40代)



「男性が多いため逆に気をつかうことなく、楽しく働いています。」

### 原動力は「モノづくりが楽しい」

中尾工業の徳永さんは入社25年のベテランで、溶接一筋のプロフェッショナル。60歳を過ぎても現役で活躍中です。原動力は、「モノづくりが楽しい」という思い。気温や湿度、風によって仕上がりが微妙に変わっていくという溶接。一筋縄ではいかず、奥が深いんです。でもその分、きれいに仕上がったときの達成感は大きいですね。」

### ウオシユレットに、女性専用の休憩室進む。女性にやさしい「職場づくり

「わからないことは、全部教えてくれるんです」。徳永さんの横で、そう話してくれたのは中島さん。仕事だけでなく、昼休みや仕事終わりによく談笑し合う仲だそう。長くこの業界で働く2人は、造船所の「ある変化」を目の当たりにしてきました。

女性が働きやすい環境づくりが、今どんどん進んでいるというのです。「私が働き始めた頃と比べると、もう全然違いますよ」(徳永さん)。「トイレはウオシユレットですし、女性専用の休憩所ができたのも大きいですね。ガスコンロや冷蔵庫、レンジもあって、ゆつくりくつろげるんです」(中島さん)。  
未経験で入社しても、経験豊富なこの2人がいれば安心です。「来てくれたら大歓迎。しっかりサポートしますよ」(徳永さん)。



「溶接は奥が深い」と徳永さん。その分、やりがいがあるそう。



女性でも活躍できる現場あり！  
業界の体制も変わってきてますよ！



有限会社中尾工業  
中島真由美さん(50代) / 徳永久仁子さん(60代)

## 長洲町ってどんなところ？

海と田園風景が広がる豊かな自然と造船やサッシ工場が共存する小さなまち。人口は約16,000人。あさりや海苔の養殖とミニトマトといった農水産物の生産が盛んです。また、金魚の産地としても有名です。今回取材したジャパンマリンユナイテッド(株)の有明事業所はこのまちにあります。

🚗 博多から約1時間30分 / 熊本市から約1時間

長洲町は金魚の名産地!!  
約300kgもある金魚みこしを担いで  
タイムを競うレースは圧巻!!



のしこら祭

フレッシュで栄養満点のトマトや  
長洲海岸のあさりも採れるよ!!



トマト

あさり

Nagasu-cho  
Tamana-city

## 玉名市ってどんなところ？

人口は約66,000人の市。熊本県北部の中心的な都市であり、国や県の出先機関も置かれています。また、JR鹿児島本線や九州新幹線が通っているだけでなく、九州自動車道による熊本市や各地域へのアクセスも良好です。2019年放送の大河ドラマ「いだてん」の主人公の一人、金栗四三ゆかりの地でもあります。

🚗 博多から約1時間15分  
熊本市から約45分

🚆 博多駅から約40分  
熊本駅から約10分

インスタ映え  
間違いなし!!



藤の花

無料スポットもあって  
のんびり楽しめる!!



玉名温泉(足湯)

美味しいフルーツを  
楽しみながら収穫◎



いちご・みかん狩り

濃厚な豚骨スープと  
焦がしにんにくチップが特徴♪



玉名ラーメン

### INTERVIEW

## 協会トップに聞く、“女性にやさしい”職場の今

### 女性だけのチーム・班をつくるのもおもしろい

三矢工業には今、2人の女性社員がいます。責任感が強く、一生懸命な子たちです。貴重な戦力として働いてくれています。これからは、そんな女性にもっと入ってきてもらいたいですね。

女性には、男性にはないセンスがあります。例えば、手先の器用さです。特に溶接は、女性の長所を活かせる仕事だと思います。うちでも、溶接が得意な子を育ててみたい。女性だけのチームや班をつくって、男性と切磋琢磨して成長できるような環境をつくってもおもしろそうですね。

### 造船業界を明るいイメージに変えていきたい

私は約13年前、36歳のときに社長になりました。女性専用の休憩室など、女性だけでリラックスしてもらえるような場所をついたり、昔に比べれば最低限の環境は揃えられるようになりました。でも、まだまだこれからです。どんな世界なのか、不安を抱えている人に「気軽に働ける場所だよ」と自信を持ってアピールできるようにしていきたいですね。少しずつでも女性を増やして、造船業界のイメージを明るく変えていきたいです。



INTERVIEWEE

三矢工業株式会社 代表取締役  
ジャパンマリンユナイテッド有明協会 会長  
上村 司さん



60歳を過ぎても、「まだバリバリ働きたい」とスキルアップに意欲的。



自作のイラストを貼って  
職場を和ませてます♪

日本冷熱工業株式会社  
河野公子さん(60代)



年齢は関係ない。資格を活かして、活躍する場を。「実は昔、マンガ家を目指してたんです。そう笑顔で話す河野さんは、アンパンマンやドラえもん、くまモンなどのイラストを掲示板に貼るなどして、職場の雰囲気を和ませている明るい女性。

女性の面でも、工場にある無数の部材をきれいに仕分けたり、運んだり。クレーンやフォークリフトも使いこなして、縦横無尽に駆け回っています。これまでもいろんな仕事を経験し、中には「職場でいじめに遭ったことも…」とつらい過去もあったそう。でも、「ここはみんな嫌な顔一つせずにやさしく教えて

くれて、とても働きやすいですよ。人間関係はやっぱり大事ですよ。日々、周囲に感謝しながら働いています。昨夏は出席できなかった会社のバーベキューに参加するのを、今から楽しみにしているそうです。



クレーンを操作することもできる河野さん。フォークリフトの免許も取得するなど、資格を活かして活躍しています。